

発電設備の概要

(2020年3月31日現在)

原子力発電(2か所／最大出力 4,140,000kW)

発電所名	最大出力(kW)	運転開始年月	形式	所在地
玄海	2,360,000 (1,180,000×2)	1994年 3月	加圧水型軽水炉	佐賀県東松浦郡玄海町
川内	1,780,000 (890,000×2)	1984年 7月	加圧水型軽水炉	鹿児島県薩摩川内市

火力発電(7か所／最大出力 9,585,000kW)

発電所名	最大出力(kW)	運転開始年月	主要燃料	所在地
新小倉	1,800,000 (600,000×3)	1978年 9月	LNG	福岡県北九州市小倉北区
苅田	360,000 (360,000×1)	2001年 7月	石炭	福岡県京都郡苅田町
豊前	500,000 (500,000×1)	1980年 6月	重油・原油	福岡県豊前市
松浦	1,700,000 (700,000×1 1,000,000×1)	1989年 6月	石炭	長崎県松浦市
新大分	2,825,000 (115,000×6 230,000×4 245,000×3 480,000×1)	1991年 6月	LNG	大分県大分市
苓北	1,400,000 (700,000×2)	1995年12月	石炭	熊本県天草郡苓北町
川内	1,000,000 (500,000×2)	1974年 7月	重油・原油	鹿児島県薩摩川内市

水力発電(143か所／最大出力 3,580,051kW) うち本島(138か所／最大出力3,576,328kW) 離島(5か所／最大出力3,723kW)(*)

発電所名	最大出力(kW)	運転開始年月	方式	所在地
天山	600,000 (300,000×2)	1986年12月	ダム水路式(純揚水)	佐賀県唐津市
松原	50,600	1971年 8月	ダム式	大分県日田市
柳又	63,800	1973年 6月	ダム水路式	大分県日田市
大平	500,000 (250,000×2)	1975年12月	ダム水路式(純揚水)	熊本県八代市
上椎葉	93,200	1955年 5月	ダム水路式	宮崎県東臼杵郡椎葉村
岩屋戸	52,000	1942年 1月	ダム水路式	宮崎県東臼杵郡椎葉村
塚原	63,050	1938年10月	ダム水路式	宮崎県東臼杵郡諸塚村
諸塚	50,000	1961年 2月	ダム水路式	宮崎県東臼杵郡諸塚村
一ツ瀬	180,000	1963年 6月	ダム水路式	宮崎県西都市
大淀川第一	55,500	1926年 1月	ダム式	宮崎県都城市
大淀川第二	71,300	1932年 3月	ダム水路式	宮崎県宮崎市
小丸川	1,200,000 (300,000×4)	2007年 7月	ダム水路式(純揚水)	宮崎県児湯郡木城町

(出力 5 万 kW 以上の発電所を記載)

地熱発電(6か所／最大出力 207,800kW)

発電所名	最大出力(kW)	運転開始年月		所在地
八丁原	110,000	1977年 6月		大分県玖珠郡九重町
八丁原バイナリー	2,000	2006年 4月		大分県玖珠郡九重町
滝上	27,500	1996年11月		大分県玖珠郡九重町
大岳	12,500	1967年 8月		大分県玖珠郡九重町
山川	30,000	1995年 3月		鹿児島県指宿市
大霧	25,800	1996年 3月		鹿児島県霧島市牧園町 及び姶良郡湧水町

内燃力発電(32か所／最大出力 399,850kW) (離島のカスタービンを含む)(*)

発電所名	最大出力(kW)	運転開始年月		所在地
新有川	60,000	1982年 6月		長崎県南松浦郡新上五島町
豊玉	50,000	1978年 6月		長崎県対馬市
竜郷	60,000	1980年 6月		鹿児島県大島郡龍郷町

(出力 5 万 kW 以上の発電所を記載)

風力発電(1か所／最大出力 250kW)

発電所名	最大出力(kW)	運転開始年月		所在地
甌島風力(*)	250	2003年 3月		鹿児島県薩摩川内市

※1 九州電力㈱の設備のみ記載

(*) 水力発電(離島)、内燃力発電、甌島風力については、分社化に伴い、2020年4月1日以降、九州電力送配電㈱の設備

※2 運転開始年月は運転中の中で最も古い号機の年月を記載

※3 九電グループの主な再生エネルギー設備はP27～28参照

※4 塚原水力発電所(63,050kW)については、更新工事により2020年5月以降の最大出力は67,050kW